

運動広場や児童遊技場を建設

富士川河川敷の106,206平方メートルに

富士川河川敷を利用して、ソフトボール場、球技場、野球場、陸上競技場などのスポーツ広場や、サイクリングロード、児童遊技場などを備えた緑地を建設します。建設場所は富士・由井バイパスから約100メートル下流の堤防から20メートル河川敷に入った所で、縦625メートル、横170メートル、総面積は106,206平方メートルにもおよぶ大緑地となります。

工事は2月中旬からはじめ来年3月には完成します。総工費は9000万円で、国が50％、県・市が25％ずつ費用を負担します。



■ソフトボール場

緑地内の一番上流につくり総面積は19,600平方メートルで、同時に4試合ができるようになります。なお、芝生を約16,000平方メートルに張ります。

■児童遊技場

チビッコ広場、遊歩道、芝広場、砂場、ブランコやスベリ台などの遊具を設置します。総面積は約4,500平方メートルです。



■球技場

面積は約11,200平方メートルで、全体に芝張りをしてサッカーやラグビーなどに利用していただきます。

■野球場兼陸上競技場

陸上競技用の300メートルトラックを中央に、南北へ野球場を2面つくります。総面積は20,800平方メートルで芝を張ります。

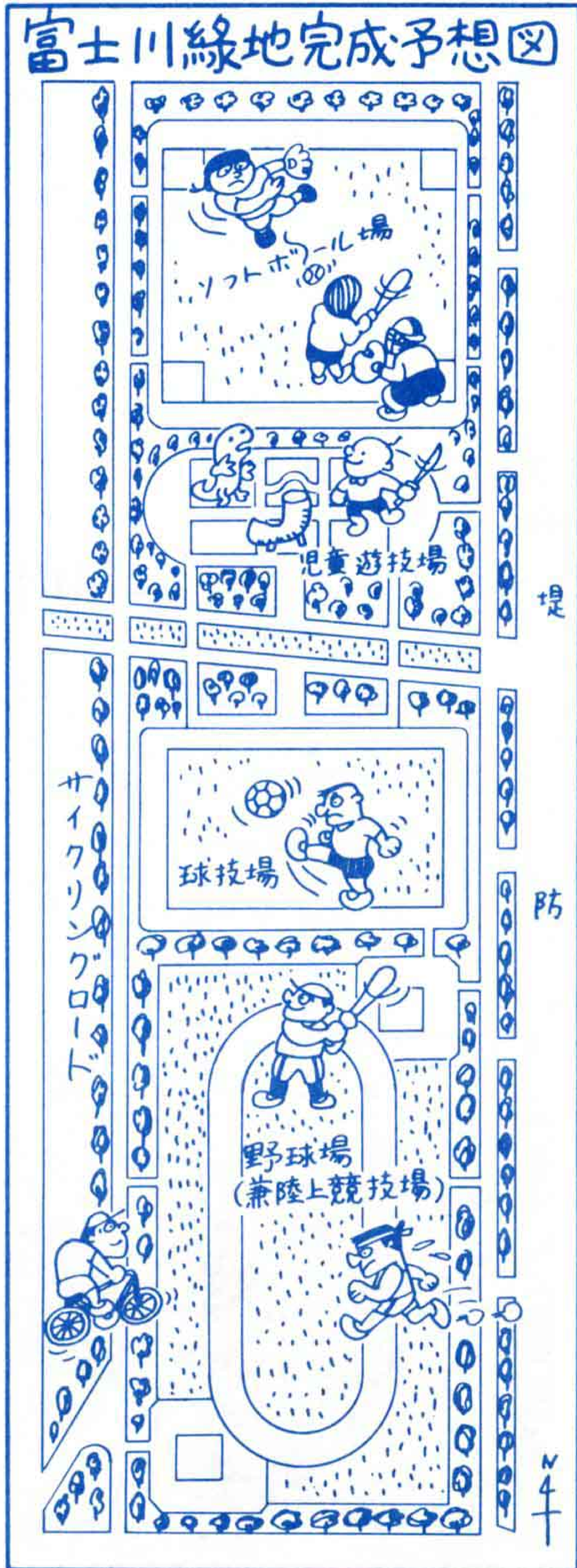


■サイクリングロード

安心して自転車に乗って遊べるよう周囲には幅5メートルの道路を総延長1250メートルつくります。

以上が施設のあらましですが、緑地は約37,000平方メートルで、全体に野芝を張り、キョウチクトウ、ツツジ、ツゲ、サツキなど2万本の下木を植えます。なお、各施設を結ぶため幅3メートルから10メートルの園路を設置します。

富士川緑地完成予想図



堤

防

4